



なぜ2年が重要なのか？

キーワードは、○○性・○○性 自分からする挨拶・人のために何かする



始業式翌日、学年びらきの学年集会を行いました。まず、最近見た夢について…隣に座っている人と少しお話したあとに、本題「なぜ2年が重要なのか」考えました。再び隣の人と意見交換したあとで、何人かに発表してもらいました。井上和広くん、山根巧雅くん、山下新くんが自分の意見を発表してくれました。表現の仕方はいろいろでしたが、共通して言えることは、今年の頑張りは何事に関しても重要だということです。3年生になってから頑張るといふ人は、勉強にしても部活にしてもなかなかそうはいきません。そんなものです。1年の経験を生かして、昨年以上の頑張りを見せてもらえたらと思います。学年の4つの約束も確認しました。

- | | |
|---------------|--------------|
| ○時間を守ろう。 | ○不要物をもってこない。 |
| ○小さな手紙をまわさない。 | ○他クラスには入らない。 |

時間を守るのは、集団生活の基本。学習の2分前着席は徹底しましょう。家と学校を区別するためにも不要物は絶対に持ってこないようにしてください。小さな手紙についてですが、これは、「ひそひそ」「こそこそ」そのものです。伝えたいことは、しっかりと口で伝えましょう。風通しのよい人間関係、人を不安にさせない配慮をお願いします。そして、今年も1年間自分のクラスの仲間を一番に大切にしてもらいたいと思いますので、他クラスには入らないということを守ってもらいたいと思います。

今年のキーワードは2つ。1つは「社会性」。人としても基本的な生活習慣を身につけ、自主自立をしていかなければなりません。改めて言うのも何ですが、学校に来る意味は、社会性を育てるといふことに他なりません。友だちとの良好な関係をどう築いていくか、後輩や先輩とどうかかわっていくか、先生とどうかかわっていくか…集団生活は人間関係づくりなのです。最近の子どもは、遊ばなくなったとよく言われます。それは、遊び方が変わっただけで、個人主義化してしまったということです。ゲーム機でゲームをしたり、パソコンで動画をみたり…。これでは、社会性は育ちません。学校での集団生活を通して、自分自身の社会性を育ててください。今年のポイントは、「自分からする挨拶」の実践だと思います。自分の視野を広げ、今まで以上に人とのつながりを大切にしてください。

もう一つは、主体性です。今年も欠席した場合は、学校から連絡はしません。自分で学校や友だちに電話をかけて、次の日の連絡を確認してください。自分で情報を得るといふ主体的な行動は、自分にスイッチを入れるということです。受け身で生活するのではなく、自分からかかわる、自分から行動する力を育ててほしいと考えています。ポイントは、レベルをさらに上げて「人のために何かする」ということです。

**※本年度より、この学年に転入生 牧村凜さんと学年担任の奥村理恵先生が加わりました。
どうぞよろしくお願いいたします。**

エリザハンミョウのエリザとは・・・

つるさきのぶお

鶴崎展巨校長先生は本校4年目。鳥取大学農学部教授の傍ら、兼務で多忙な日々を過ごしておられます。始業式等で私たちに専門的な話をしてくれますが、それを楽しみにしている生徒も多いのではないのでしょうか。校長先生は動物分類学が専門で、今回は、鳥取砂丘に棲息するエリザハンミョウの個体数減少について、自身が最近体験されたイギリスBBC放送の記者とのやりとりやエリザハンミョウの名前の由来などについて話してくださいました。



附属中では、今年も教科書では習わないような話題がどれだけ多く飛び出すでしょうか。私たちにとっても楽しみな部分でもあります。

学級びらき①の様子



明日から9教科の授業が始まります(先生紹介)

国語	上川 寛子 先生
数学	山脇 雅也 先生
社会	村山 明生
理科	服部 和晃 先生
英語	金森 玲子 先生
English	シャーリー・リーン 先生
書写	音田 晃江 先生

音楽	奥村 理恵 先生
美術	木村 信一郎 先生
技術	中尾 尊洋 先生
家庭科	濱本 春菜 先生
体育(男)	安井 仁 先生
体育(女)	吉田 有希 先生
和楽器	佐々木 恭子 先生